

図書館

6月の休館日 10日、24日
☎079(437)4500

第11回播磨町図書館を使った調べる学習コンクール

▼応募要項 テーマは自由です

・図書館や学校図書室などを使って調べてください
・応募者本人の創作で未発表のものに限ります

▼募集期間 8月1日(土)～9月30日(水)

▼応募資格 町内または東播磨地域に在住・在学または在勤の小学生以上の児童

▼募集部門 小学生の部、中学生の部、高校生以上の部の部、子どもと大人の部
▼賞 町長賞、教育長賞、図書館長賞、審査委員会賞、ジョセフ・ヒコ賞、奨励賞、佳作(予定)
※このコンクールで入選した作品は、全国の「図書館を使った調べる学習コンクール」に応募されます。

▼応募先・問合せ 図書館に持参、または郵送(自己負担)してください
〒675-0156 播磨町東本荘1-5-55 播磨町立図書館 ☎079(437)4500
Q どんなテーマをどんなふうに調べるのでしょうか?
あなたの関心のあるテーマを自由に選んでください。コンクールの表彰式での総評を一部紹介しますので参考にしてください。
Q 過去の応募作品にはどんなものがありますか?
入選作品のレプリカは図書館で閲覧することができます。また、全国の応募作品を知りたい場合は図書館振興財団のホームページをご覧ください。

2019年入選作の総評より抜粋

町長賞の4作品は、いずれもしっかりした動機を持って調べ、調べたことを踏まえて今後に活かそうという思いを感じる作品が揃いました。

大人の部 「将棋の歴史と発展を辿って～その潜在的魅力」は、播磨町で将棋教室に取り組む中で、将棋の歴史や魅力について調べ、さらなる普及を目指そうという意思を感じる作品でした。

中学生の部 「太陽光 環境に優しい自然エネルギー」は、昨年地球温暖化について調べたことから、環境に優しい太陽光エネルギーについて調べた作品で、いくつもの実験を通して試行錯誤しながら調べた様子がよく伝わりました。

小学生の部 「元号とともにつながる命」は令和への改元があった年ならではの作品で、多くの参考文献や曾祖母、祖母、両親へのインタビューから、「元号」や時代の変化について調べ、これまでの時代の変化を踏まえて令和のこれから生きていくという思いが感じられました。

小学生の部 「きくらげってクラゲの仲間なの?」は八宝菜に入っていたきくらげを見てこれはクラゲの仲間なのか?と素朴な疑問を感じたところから、きくらげ、クラゲ、そして環境問題まで興味を広げ、調べる楽しさが伝わってくる作品でした。

図書館の今月の本だ

おとなの本

- ピアノを弾く哲学者 フランソワ・ヌーデルマン/著
- 僕の音楽畑によろこそ 服部 克久/著
- ラスト・ソング 佐藤 由美子/著
- ありえないほどうるさいオルゴール店 瀧羽 麻子/著
- 声のサイエンス 山崎 広子/著

一般展示「声を楽しもう」
私たちの世界は様々な音や音楽が溢れています。目をつむって、耳を澄ますと沢山の音に出会えそう!音楽に関する小説や、歌、楽器についての本を集めました。雨の多くなるこの季節。本を片手に、お家でゆっくりと過ごしませんか。

こどもの本

- たまご大図鑑 大きなたまご 山岸 敦/監修
- おしゃべりなたまごやき オリバー・バターワース/作 寺村 輝夫/作
- きんのたまごのほん マーガレット・ワイズ・ブラウン/さく
- ぐりとぐら 中川 李枝子/さく

児童展示「たまごがいっぱい」
「たまご」といったら何を思いうかべますか?ふわり美味しいたまご料理?それとも恐竜、魚、鳥などのたまご?今月は、たまごが出てくるおはなしをたくさん紹介します。

公益財団法人図書館振興財団
https://www.toshokan.or.jp/
▼開催期間 7月20日(月)～9月30日(水) 第2・4水曜は休館
▼時間 午前9時30分～午後7時
▼場所 1階カウンター、2階参考図書資料室
図書館では、皆さんの調べものに応援します。調べ方やレポートのまとめ方など、わからないことは何でも気軽に尋ねてください。

播磨町の教育

播磨町立幼稚園、小学校、中学校の本年度の教育方針をお知らせします。
▶問合せ 学校教育グループ ☎079(435)0545

播磨町立播磨幼稚園

園長 久保 朋子

教育目標

遊びの広がり、人との関わり

本園では、自分なりのめあてをもって遊び、いろいろな発見や体験を通して様々な感情を育てることができるよう、教師の援助や環境構成を考えていきます。また、友達や異年齢児など、人との関わりを通して相手の気持ちに気づき、思いやりの気持ちを大切にしていけるように日々の保育に取り組んでいきます。

【本年度の重点目標】

- (1) 実際の体験を通して、“楽しい”“不思議だなあ”など、様々な感情を味わうことを大切にし、自分なりに試したり工夫したりする力を育てられるよう

うに教師の援助や環境構成のあり方を探ります。

- (2) それぞれの幼児の内面を理解し、子どもたちの遊びや生活がどのように『幼児期までに育ってほしい10の姿』につながっていくのかを意識しながら、保育することに努めます。
- (3) 人と関わる楽しさや人の温かさを感じられるように、友達や異年齢児、シニアクラブや絵本ボランティアの方々、小中学生など、様々な人と関わる機会を大切にしていきます。
- (4) 保育や特別支援教育などに関する園内研修を通して、教師としての感性や専門性を磨き、保護者や地域と連携しながら保育の充実に努めます。



播磨町立蓮池幼稚園

園長 富山 智子

教育目標

一人一人が輝く保育の充実をめざして ～表情・姿・つぶやきから内面を読み取り 教師の援助のあり方を考える～

本園では、遊びや生活の中で自己を発揮し互いの良さを認め合い、一人一人が輝けるように、環境づくりや教師の援助を考えた、日々の保育に取り組んでいきます。

【本年度の重点目標】

- (1) 幼児の表情・姿・つぶやきから内面を読み取り、心の動きに寄り添いながら、個々の興味関心に応じて丁寧に関わっていきます。
- (2) 幼児一人一人の発達や学びを踏まえ、遊びの充実

を図るために、その時々に応じた教師の援助や環境構成のあり方を探っていきます。

- (3) “幼児期の終わりまでに育ってほしい姿”を意識し、幼児が主体的に活動し、自己を発揮しながら学びに向かうことができるよう努めます。
- (4) 異年齢児との関わりを通して互いに刺激し合い、共に学び合えるよう努めていきます。
- (5) “幼児期の終わりまでに育ってほしい姿”を手掛かりとして、幼児期の教育と小学校の教育の円滑な接続を図っていきます。
- (6) 様々な研修を通して、教師としての感性や専門性を磨き、保護者や地域とつながりながら保育の充実に努めます。



播磨町立播磨西幼稚園

園長 藤原 かおる

教育目標

遊びや人との関わりを通して、 自己発揮しながら互いを認め合える子に

子どもたちは、様々な人と関わりながら周囲から自分を認めもらうことで安心して自己発揮をし、いろいろな遊びを通して遊びの充実や人との関わり方を学んでいきます。本園では、集団の中で一人一人の良さが発揮され、お互いが認め合える関係づくりを育てるようにしていきます。西幼稚園の環境を最大限に生かして、幼稚園と家庭、地域の連続した生活の中で、信頼関係を基盤に子ども達と教師の笑顔が輝く幼稚園づくりを目指します。

【本年度の重点目標】

- (1) 一人一人の幼児の内面を大切に考え、自分が大切にされているという安心感をもてるように支えていきます。
- (2) 子どもの発達や興味関心に応じて、自らやってみたいと思える豊かな環境を整えていきます。
- (3) 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を意識し、それぞれの学年の充実した遊びにつなげていきます。
- (4) 小学校との連携を積極的に図り、幼稚園教育から小学校教育への円滑な接続を図ります。
- (5) シニアクラブや絵本ボランティアの方々をはじめ地域の皆様、小中学生など様々な人と触れ合う中で豊かな心を育てていきます。
- (6) 教師としての専門性を磨き、一人一人の発達や学びを踏まえ、指導の充実に努めます。



播磨町立播磨南小学校

校長 中島 誠

教育目標

夢や希望を持ち、かかわり・つながりを大切にして学ぶ南っ子の育成



本校では、南小学校が子どもたちの夢を育て、夢をかなえる力を育むことができる場となるよう全教職員で力を合わせ、日々の教育活動の充実に努めます。「愛」であふれる南小学校づくりのために、本年度も皆様方のご協力、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

【本年度の重点目標】

- (1) 児童一人一人のよさやちがいを認め合う温かく思いやりに満ちた学級づくりに取り組み、共に伸びようとする豊かな人間関係を育みます。
- (2) 「はい」という気持ちのよい返事、「おはよう」「こんにちは」「ありがとう」などのあいさつが進んで

- できる習慣を身につけます。
- (3) 新しい学習指導要領で求められている学力観を踏まえ、個に応じた教育の充実ときめ細やかな指導で、基礎基本の定着と自ら学び考える力を身につけます。また、国語科の授業、音読、読導、図書館を使った調べる学習コンクールへの参加、などの取組を通して、言葉に向き合い、主体的に表現する児童を育成します。
- (4) オープンスクールや学校行事、地域ボランティアや保護者の方々の学校教育活動への参加などを通して、家庭、地域社会との連携を強化し、地域に開かれた学校づくりを推進します。
- (5) 校内研修の充実に努め、教えるプロとしての専門的指導力と実践的指導力の向上を図ります。



播磨町立播磨小学校

校長 藤原 由香

教育目標

知・徳・体の調和のとれた児童の育成

本校では、基本方針を「学び 認め合える 子どもたちに」としています。

自ら学ぼうとする姿勢、お互いが尊重し合い認め合える心を育めるよう教職員一同で取り組みます。

【本年度の重点目標】

- (1) 子どもたちが落ち着いて学べる環境づくり、実態に応じた授業実践、わかる授業づくりを中心に、子どもたちの学ぶ力を育成します。
- (2) 自分も友だちも尊重できる心を育むとともに、自尊感情を高め、社会の中で活躍しようとする態度を育てます。



- (3) 子どもたち一人一人のニーズに応じた支援を行い、家庭・医療・福祉等との連携を図りながら、切れ目のない支援を行います。
- (4) 食育に取り組み、望ましい食生活を身につけるとともに、楽しみながら基礎的体力を身につけるよう環境を整えます。
- (5) 安全教育を推進し、健康で安全な生活を送るとともに、自ら命を守るために主体的に行動する態度を育てます。
- (6) 授業公開をとおして、授業力の向上を図るとともに、計画的に研修を行い、指導力の向上を図ります。
- (7) 行政、家庭、福祉等関係機関との連携を強化し、地域で子どもを育てる活動を推進します。



播磨町立播磨中学校

校長 江草 誠

教育目標

人間尊重の精神を基盤に、知・徳・体の調和のとれた全人教育を目指し、自ら学ぶ意欲と主体的に生きる力を育成する



本校では「生徒のいるところに教師有り」のスローガンのもと、生徒と常にふれあい、温かい人間関係作りに取り組みます。温かい人間関係を基盤に全生徒を教職員全員で指導していきま

す。率先垂範、師弟同行で、生徒の成長を支援していきます。保護者とも直接顔を合わせながら連携を密にし、きめ細やかな指導に努めます。

【本年度の重点目標】

- (1) 「あ・ひ・る」を大切にしたい学校生活
 - ・あいさつのできる人
 - ・「ありがとう」の言える人
 - ・人の話を聞ける人

- ・ルールを守る人
- ・人権意識の高い集団作り
- (2) 生徒理解に基づく生徒指導の充実
 - ・報告 連絡 相談の徹底
 - ・休憩時間の校内巡視による生徒理解
 - ・家庭訪問の充実
- (3) 協同学習による主体的対話的な学び
 - ・コミュニケーショントレーニングの実施
 - ・生活の中での言語活動の見直し
 - ・指導と評価の一体化
- (4) 不登校対策
 - ・全職員での情報共有の強化
 - ・家庭、関係機関の連携
- (5) 道徳教育の充実
 - ・教科化に向けた校内研修の充実
 - ・地域に開かれた道徳授業の実践



播磨町立蓮池小学校

校長 水野 洋子

教育目標

～子どもたち一人ひとりの 幸せを願って～ 「主体的、創造的に生きる『人間力』豊かな子どもたちの育成」

本校では、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の3つの力に支えられた「生きる力」を身につけさせ、主体的・創造的に生きる『人間力』豊かな子の育成に努めます。また、3教科を中心に「対話を軸にした学習の工夫」に取り組み、発展的な思考力・判断力・表現力やコミュニケーション力の向上を図っていきます。

全教職員で力を合わせ、日々の教育活動に取り組みます。保護者の皆さま・地域の皆さまのお力添えが、何よりも心強い支えとなります。どうぞよろしくお願いいたします。

「はすいけっこ」
は 話を聞こう!
す 進んでしよう!
い 意見を言おう!
け 研究する心を持とう!
研究する心を持とう!
調べる心

【本年度の重点目標】

- (1) 基礎・基本の定着を図り、自ら考え表現する力の育成を推進します。
- (2) 言語に対する関心や理解を深め、言語能力の育成を推進します。
- (3) 算数・国語・道徳の「対話を軸にした学習過程の工夫」を図り、学校力の向上に努めます。
- (4) 児童理解に努め、豊かな心を育む教育を充実します。
- (5) 自らを鍛える、健康で明るくたくましい子の育成を推進します。
- (6) 開かれた学校づくりを推進し、地域に信頼される学校づくりをめざします。
- (7) 教職員の資質向上を図り、全職員で特別支援教育の充実を図ります。



播磨町立播磨南中学校

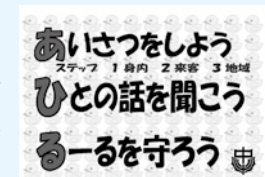
校長 濱本 宏

教育目標

社会的自立を目指し、未来に向かって主体的に生きる力の育成

南中の『あ・ひ・る』を大切に育てていこう

本校では、今年で8年目を迎える『あ・ひ・る』を全校生の合い言葉として、みんなが気持ちよく学校生活を送ることができるように、生徒・保護者・教職員が一丸となって、全力で取り組んでいきます。学校・家庭・地域が協力して、保護者や地域から愛される学校、信頼される学校づくりを目指していきます。



- 【校訓】
「明るく・正しく・たくましく」
- 【本年度の重点目標】
- (1) 生徒一人一人に応じた学習指導の推進
- (2) 豊かな心と社会性を育む道徳教育・キャリア教育の充実
- (3) 生徒理解に基づいた指導体制の確立
- (4) 個性や特性に応じた特別支援教育の充実
- (5) 個々の状況に応じた不登校対策の推進
- (6) 安全・安心の学校づくりの推進
- (7) 教職員の資質向上と協働体制の推進
- (8) 家庭や地域から信頼され、地域とともにある学校づくりの推進



播磨町立播磨西小学校

校長 中西 治

教育目標

夢かがやき とともに学びをきりひろく 心豊かな西っ子の育成

いよいよ新学習指導要領が完全実施されます。本校では、今年度も上記の教育目標を掲げ、夢や希望をもち、ともに学び合い、豊かな心と健やかな体を備えた生きる力を育成していきます。

子どもたち一人一人が、毎日楽しく登校できるよう「ウキウキ・ワクワク・ドキドキ」がいっぱいの学校を、全職員で力を合わせてつくります。笑顔あふれる西小学校づくりのために、保護者をはじめ地域の皆様方のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



【本年度の重点目標】

- (1) 自分に自信をもち、自分を大切にできる子。友だちと学び合う中で自分の思いや考えを広げ、深められる子を育成します。
- (2) 学習タイムや家庭学習の充実を図り、基礎・基本や自ら学び考える力を身につけます。また、国語科の授業、音読指導、読書指導などの取組を通して、主体的に表現できる子を育成します。
- (3) 心地よい居場所のある学級づくりを基盤として、互いに認め合い助け合い、共に伸びようとする豊かな人間関係づくりに育みます。
- (4) 笑顔あふれる学校を目指します。そして、その笑顔と元気を地域に広げられる子の育成を図ります。

